



## **<ベトナム・リサーチ・レポート>**

情報提供用資料

2025年10月8日

## 2025 年第 3 四半期 GDP 成長率は 8.23%と好調維持

ベトナムの第3四半期(Q3)実質国内総生産(GDP)成長率は前年同期比8.23%(速報値)となり、引き続き高成長を維持した。需要(支出)側で、最終消費が同8.23%増、総資本形成が同8.97%増と成長に寄与した。商品の輸出も同18.4%増、第2四半期(Q2)との比較では9.6%増と好調だった。Q2のGDP成長率も同7.96%から同8.19%へと上方改定された。2011年以降、コロナ禍からの反動増(2022年)の時期を除き2四半期連続で8%超だったのは初めてのことである。



出所:ベトナム国家統計局(NSO)資料に基づき CPVN 編集

ベトナム国家統計局(NSO)によれば、2025 年初来 9 か月の GDP 成長率は前年同期比 7.85%となった。経済分野別では工業・建設業、サービス業の成長率はそれぞれ 8.69%、8.49%で、成長に貢献した。同期間のベトナムへの海外からの直接投資(FDI)認可額は 285.4 億米ドルとなり前年同期比 15.2%増加した。FDI 実施額は 188 億米ドル(同 8.5%増)と推定されており、過去 5 年間で最高額を記録した。今回提示されたデータから、積極的な FDI 誘致  $\rightarrow$  製造業の能力増  $\rightarrow$  輸出増というベトナムの従来からの成長サイクルが健在で、需要側での個人消費が成長に結びついていることが理解できる。

アジア開発銀行(ADB)、国際通貨基金(IMF)、世界銀行(WB)は2025年の成長率見通しを引き上げている。

国際機関	2025年4月	2025年9月(アップデート)
アジア開発銀行 (ADB)	6.6%	6.7%
国際通貨基金 (IMF)	5.2%	6.5%
世界銀行 (WB)	5.8%	6.6%

出所:国際機関の報告に基づき CPVN 編集

以上

## 免責事項